※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	字義で覚える常用漢字（浜島書店）　ＬＴ現代文２（浜島書店） 現代語練習帳ことのは(いいずな書店)　新訂版最新国語便覧（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で身につけた国語力をさらに向上させてください。
・週２時間の授業の中で、多くの文章に触れることで読解力を身につけ、さらに社会の状況や人間の在り方に目を向け、自分の考えを深め、自分の言葉で表現できる力を身につけてください。
・「小説」の授業では、場面ごとの登場人物の心情を読み取り、また、作品に対して自分なりの感想を持ち、それを表現する力を身につけてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	随想・評論(一)〈想像と共感〉 ［教材］ 十八歳の選択	a: ・随想的な文章の特徴について理解を深めようとしている。 ・随想的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・語句の量を増やし、語彙力を身につけようとしている。 b[書]: ・筆者の体験に基づいたものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方についても考えを深めようとするとともに、自分について文章に表現できている。 ・内容や構成、展開、描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、筆者の考え方について考察する姿勢を養おうとしている。 c: ・学習課題に沿って、その構成・展開や表現について説明しようとしている。 ・自分の進路を「選択」するということをどのようにとらえているのか、それが次にどのようにつながっていくのか、積極的に考えを発表し合うことで、自分の「生き方」について理解を深めようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	小説(一)現代への視点 ［教材］ 旅する本	a: ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めようとしている。 ・文学的な文章を読むことをとおして、文体の特徴や表現の技法を理解できている。 ・文体の特徴や表現の技法を理解できている。 ・語句の量を増やし、語彙力を豊かにしようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

		b[読] ・出会う人によって内容を変えていく「本」がと「読者」との関係を理解し、「本」の意義について作者の意図を探ることができる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察することができる。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりすることができる。 c: ・作品全体における「その本」の意味について粘り強く読み解こうとしている。 ・自分自身の変化を実感させるほどの「本」との出会いについて、積極的に過去を振り返り、その経験を説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	
	小説(二)語りの世界 ［教材］ 山月記	a:・文学的な文章の種類や特徴について理解を深めようとしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解しようとしている。 ・語句の量を増やし、語彙力を豊かにしている。 b[読]: ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考えることができる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察することができる。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c: ・教材全体の構成を段落関係から読み取り、学習課題に沿って表現の特色や登場人物の役割などを説明しようとしている。 ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・典拠となった文章と粘り強く読み比べ、主題の違いや作者の工夫をまとめようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
2	随想・評論(二)〈自然を表す〉 ［教材］ 鹿を追いかけて	a:・随想的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 ・随想的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 ・語句の量を増やし、語彙力を身につけている。 b[読]:過去に出会った「鹿」と筆者の関係と心象風景を読み取り、自然動物の「目」に	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

		表れる「語り」に興味をもち、作品の表現を読み味わおうとしている。 ・作品中で紹介されている「詩」が作品の与えている効果について考察することができる。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を学ぶとともに、人間、社会、自然などを見つめ直す姿勢を養うことができている。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめ、発表することができる。 c:・「詩」について、黙読と音読を繰り返し、それぞれによってもたらされる表現効果について考察し、理解しようとしている。 ・自然や生物の「生死」について、考えを深めようとしている。 ・作品テーマに関連した「詩」や文章をついて積極的に調べ、文章にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	
	詩・短歌・俳句(韻文の世界) ［教材］ 竹 小景異情	a: ・近代詩の特徴や表現について理解を深めようとしてる ・我が国の言語文化の特質について理解を深めようとしている。 b[読]: ・「竹」の伸びやかさ、繊細さ、自然との関係性に思いを馳せ、想像を広げ、作者の感性の鋭さを読み取ろうとしている。 ・「ふるさと」への思慕と現実との隔たりにうちひしがれる作者の思いを読みあじわい、その悲しみに寄り添うことができる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察することができる。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深めている。 c: ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	詩・短歌・俳句 ［教材］ 永訣の朝	a: ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[書]:	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）	行動の観察 記述の確認・分析	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

		・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。 c： ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	定期考査	定期考査	
	小説（四）記憶の継承 ［教材］ こころ	a： ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解できている。 ・語句の量を増やし、語彙力を豊かにしている。 ・読書の意義と効用を理解使しようとしている。 b[読]: ・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむことができる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察することができる。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間の持っている自我について、考えを深めることができている。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表できる。 c： ・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。 ・指定された場面を、本文とは異なる視点から書き換える活動に積極的に取り組み、解釈を深めようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
3	小説（五） ［教材］ 美神	a： ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深めようとしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解しようとしている。 ・語句の量を増やし、語彙力を身につけようとしている。 ・読書の意義と効用を理解する。 b[読]:	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

		・死を目前にした「R博士」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「R博士」がこだわったものについて考察できている。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈するとともに、作品のおもしろさを読み味わうことができている。 ・作者が作品において表現しようとしていることについて考察し、「人間」について理解を養うことができている。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表する方法を学んでいる。 c:・表現に着目しながら登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、心情の変化を捉えようとしている。 ・同作家の別文章と読み比べ、両者の違いから考えられることを積極的に文章にまとめようとしている。	小テスト		
	詩・短歌・俳句（韻文の世界） ［教材］ 短歌十三首 俳句十五句	a: ・近代短歌・俳句の形式や種類、特徴について理解を深めようとしている。 ・日本語の美しさや表現の多様性について理解を深めている。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[書]: ・文語定型詩の構成やリズムに親しみ、情景にこめられた心情を理解しようとしてる。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養うことができている。 ・作品に表れている作者のものの見方、感じ方、考え方に共感しつつ、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深めている。。 c: ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間